

## 6 北郷中人づくりプラン

### 1 基礎学力・基礎体力の定着を図ると共に、個に応じた高い学力・基礎体力の育成に努めます。

- ( 1 ) 静岡県中学校学力診断調査の正答率を上回ります。
- ( 2 ) 新体力テストで県平均値を上回ります。
- ( 3 ) 習熟に差が生じる 2 年生を中心に、英語・数学・社会において TT や少人数指導を実施すると共に、各教科できめ細かな個に応じた授業を展開します。
- ( 4 ) 選択教科での、補充学習、課題別学習を充実させます。
- ( 5 ) 各教科の基礎・基本を見直し、その定着に力を入れます。
- ( 6 ) 体験的学習や問題解決的学習を取り入れ、問題解決能力を高めます。
- ( 7 ) 朝読書を実施し、本に親しむ生徒を育てます。

### 2 開かれた学校づくりを推進します。

- ( 1 ) 三者による自校評価を実施し、評価システムを確立します。
  - ・生徒、保護者、教員の三者により学校評価を実施し、その結果を保護者等にも知らせます。
  - ・評価結果を次年度の学校教育目標、重点目標の策定に生かします。
- ( 2 ) 学校通信を校区に配布し、ホームページを活用するなどし、引き続き学校の様子を地域に発信していきます。
- ( 3 ) 学校評議員制と外部評価についての実践研究を進めていきます。
- ( 4 ) 各教科や「みずなタイム」等で地域の方々を講師として招きその力を借りると共に、地域との交流を一層深め、内に外に開かれた学校づくりを進めます。
- ( 5 ) 日本一挨拶できる学校をめざします。(自分から進んで挨拶できる生徒 100%)

### 3 信頼される学校～頼もしい先生をつくります。

- ( 1 ) 学校運営組織を見直し改善するとともに、各分掌の担当という責任ある立場で計画的に仕事を進めていきます。
- ( 2 ) 学習指導、生徒指導、特別活動指導等の自己目標を明らかにし、その実現に向けて具体的な方法や到達度について、校長・教頭との面談を通じて修正・反省しながら、専門職としての技量を高めます。
- ( 3 ) PC 等教育機器を有効に活用し授業改善に取り組みます。( PC 活用教員 100% )
- ( 4 ) 「学校が楽しいといえる生徒 100%」を目指します。(いじめ・不登校 0 件)
- ( 5 ) 個に応じた教育相談と養護学級生徒や特別支援を必要とする生徒への対応を充実させます。